

2021年12月20日

経費・交通費精算 DX サービス「SmartGo® Staple」が エプソンの財務会計ソフト「財務 R4」の連携サービスとして採用 ～中小企業の経費精算業務の効率化を支援～

NTT コミュニケーションズ株式会社(以下 NTT Com)は、経費・交通費精算 DX サービス「SmartGo® Staple」をエプソン販売株式会社(以下 エプソン)に提供し、エプソンの会計ソフト製品「財務顧問 R4/財務応援 R4」^{※1}とデータ連携を開始します。エプソンより経費精算の効率化支援サービス(以下、本連携サービス)として提供することで、中小企業の経費精算業務効率化を支援します。

1. 背景

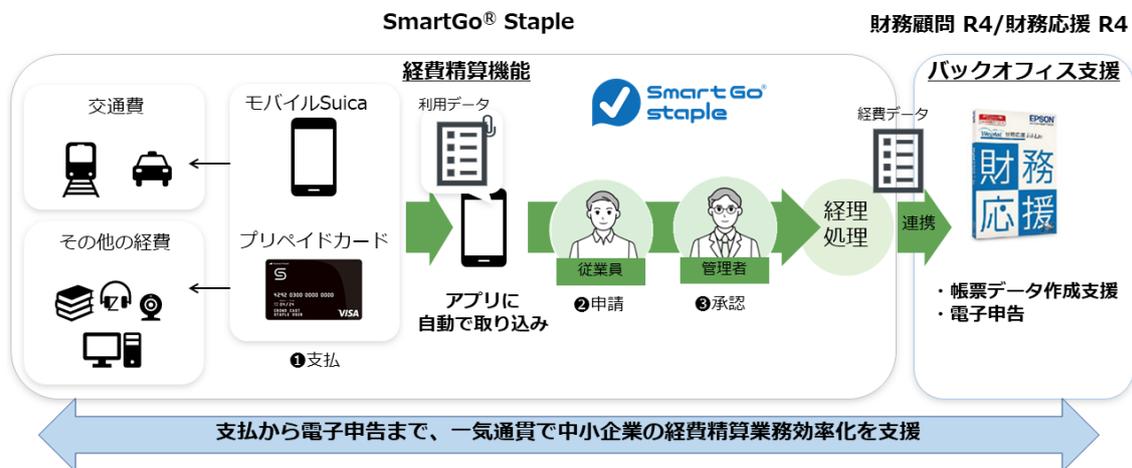
昨今、リモートワークの浸透や働き方が多様化する一方、交通費などの経費に関する精算は依然として紙での業務運用が多く、申請のために従業員が出社する必要があるなどの課題があります。さらに、リモートワークの導入で定期券支給を廃止し、通勤に関わる交通費を都度精算に切り替える動きも多く、従業員の交通費の精算処理に関する負担が増加するとともに、管理者は、交通費の履歴の中から、通勤費とそれ以外の交通費とを正しく判別して仕分けするなどの対応が必要となります。

NTT Com は「モバイル Suica」^{※2}で支払った交通費や、専用の法人用プリペイドカードで支払った経費について、利用履歴を自動取得することで、自動で経理システムなどに取り込むことができる「SmartGo® Staple」を提供しており、従業員の立て替え払いを無くし、経費精算業務の効率化を支援しています。

2. 概要

本連携サービスを構成する「SmartGo® Staple」は経費精算機能を提供し、エプソン「財務顧問 R4/財務応援 R4」は帳票データ作成支援、電子申告^{※3}などのバックオフィス支援機能を提供します。

本連携サービスによって、経費申請・承認・経理処理・振込までの経費精算機能に加え、管理者から送られた経費データは、日次、月次で財務システムへ連携させることができるため、経理担当者は改めて財務システムへ投入する手間が省け、経費データ入力業務の効率化を実現します。これにより、支払から電子申告まで一気通貫での対応を実現します。



3. サービス提供開始日

2022年1月下旬より順次提供開始

4. 提供体制

エプソン：

「財務顧問 R4/財務応援 R4」および「SmartGo® Staple」とのデータ連携機能(本連携サービス)の販売・提供

NTT Com：

経費・交通費精算 DX サービス「SmartGo® Staple」をエプソンに提供

5. お客さまからのお問い合わせ窓口

エプソン販売株式会社

会計ソフト インフォメーション

050-3155-8170

受付時間 9:30~12:00/13:00~17:00 月~金曜日（祝日、エプソン社指定休日を除く）

NTT Com は、事業ビジョン「Re-connect X™」にもとづき、お客さまやパートナーとの共創によって、With/After コロナにおける新たな価値を定義し、社会・産業を移動固定融合サービス・ソリューションで「つなぎなおし」、サステナブルな未来の実現に貢献していきます。

Re-connect X™

<https://www.ntt.com/about-us/re-connectx.html>

※1：「財務顧問 R4/財務応援 R4」とは、エプソンが提供する会計ソフト製品です。詳しくは下記 Web サイトをご覧ください。

財務顧問 R4：https://www.epson.jp/products/ac/zaimu_komon/

財務応援 R4：https://www.epson.jp/products/ac/w_zaimu_oen/

※2：「モバイル Suica」は東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。

※3：電子申告に関しては、エプソン社会計ソフト インフォメーションまでお問い合わせください。